



日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

www.alpajapan.org

Date 2004.04.09 No. 27 - 88

発行:日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan
幹事会

〒144-0043

東京都大田区羽田5-11-4
フェニックスビル

TEL.03-5705-2770

FAX.03-5705-3274

IFE (International Flight Engineers) Committee 報告

4月1日、IFALPA 総会に引き続き Australia の Sydney で IFE Committee Meeting が開催されました。3名編成機材の運航が漸次終了している状況もあり、今回の参加はイギリス、フランス、オーストラリア、日本の4カ国のみとなりました。また、Chairman である Mike Hollyer 氏も British Airways で Concorde の FE として乗務していましたが、ご存知のように昨年10月に Concorde の運航が終了し、現在は地上職として勤務しています。また、オランダ KLM や南アフリカ航空でも3名編成機の運航は終了しています。

各国の状況

▶ オーストラリア:

Qantas では B747-300 を6機保有し、現在は整備等で3機がグランドしています。FEは52名。在来 B4 の退役は2008年ごろで、後継機は A380 の予定です。早期退職、地上職変に関して協定が結ばれており、職場が無くなった場合の主な施策となっていますが、地上職も雇用調整されている現状であり実際は早期退職のみとなっています。

▶ フランス:

Air France では、現在165名のFEが在籍しており、11機のB747-200F(貨物機)、7機の-300PAX機、3機の-200PAX機を保有しています。在来機の完全退役は2008-2009年ごろを予定されています。対策としては、早期退職・地上職への職変・Test FEへの移行(現在3名が訓練中)・Cruise Relief Pilotへの職変・Full Licenseでの職変がありますが、A380のCABIN FEの可能性も模索しています。また、B747-400F(貨物機)へのFEの乗務機会についてもSNOMAC(フランスFE組合)の中で意見が出されています。

▶ イスラエル(文書による報告):

EL AL 航空では在来機の稼働が上がっており、最近3名のFEが訓練を終了し、さらに5名が座学訓練を開始している状況です。この5名のうち2名は元 JAL のFEです。機材は、B747-200の貨物機が4機、PAX機が1機で、この4月にはさらに1機の貨物機を Dry Lease の形で導入します。FEは現在27名+訓練中5名が在籍しています。イスラエルではこのほかに CAL という貨物会社が3機のB747-200Fを運航していますが、EL AL を退職した65歳以上のFEが多く乗務しています。

今後の IFE Committee の活動

FEが乗務する3名編成機材は老朽化が進んでおり、このことに起因した事故や不具合が存在します。こうしたケースを IFE Committee でも Watch していく必要があり、AA Committee と連携し情報交換をしていくことにしています。

ULR(Ultra Long Range)機や超大型機の運航が広がっていく状況などから、乗員の編成についての検討を今後も続けていきます。また、編成問題とともにFEのライセンスのあり方についても考えていく必要があります。JAA(Joint Aviation Authority=Europeの航空当局)のオペレーションやライセンスに関する委員会への IFE Committee からの出席が許されており、これまでも意見交換が行われてきています。いかに具体的な将来像を持って働きかけていけるかが今後の課題となっています。

3人目のCrewのあり方については、技術的な問題として捉えるべき側面と、一方で各国(各社)固有の労使関係として捉える面が存在します。例えばA380のCabin FEの件も、運航会社からのニーズはないため、Airbus社として技術的なスタンダードとすることは難しいでしょうが、Air Franceの労使関係の中で必要があるとの結論に達すれば、フランスでは実現する可能性はあるということです。来年の総会前に Meeting を開き、この2つの面の問題点を整理し、それぞれ関係するADO Committee、IND Committeeにも検討を依頼し、具体的な方向性を探っていくことが決まりました。

さらに、アメリカや旧ソ連の国々のFEの参加をいかに促していくかが今後の課題のひとつであるとの意見も出され、検討していくこととなりました。

